

原発をなくす会 総会

原発をなくす香川の会は15日、高松市でオンラインも活用して総会を2年ぶりに開きました。

運営委員の、林俊夫香川大学名誉教授は「日本は世界に名だたる地震国。もし伊方原発で事故が起これば瀬戸内海は死の海になってしまふ」と廃炉を目指す姿勢を強調しました。

四電前抗議行動とともに取り組む「脱原発アクション」香川の吉富キティ共同代表は「今年の3・11集会は、4つの団体が実行委員会形式で大規模に取り組むことができた。それぞれの団体の取り組みを大事にしながら、一緒にで



国際環境NGO FOE JAPANの吉田明子さんが再生可能エネルギーと原発ゼロ社会についてオンライン講演し、「パリ協定、脱炭素社会の実現に向け日本でも若者を中心に声が上がっている」こと、エネルギー政策の今の問題点、再生可能エネルギーに向かう各国の現状について話をしました。

木太地区の遺跡Ⅲ 43 白山神社古墳

末光 甲正

木太町では、古墳時代初めⅡ四世紀ごろ約百年間のことは分っていない。その頃、川添地域には大型の高松市茶臼山古墳が造られていますので、木太地域は、この茶臼山古墳の勢力範囲に組み込まれていたのかも知れません。

専門家の間で、古墳時代の高松平野は現在の海抜五メートルから北は海、とみられ、久米池から大池、野田池を通じて高松一高付近を結ぶ線が古墳時代の海岸線の想定。

ところが五世紀初めの古墳時代中期約千六百年前、現海抜二メートルの白山(はくせい)神社に古墳が築かれていたと判明したのです。当然そこは陸地です。この古墳が発見されるきっかけは神社の改修工事。昭和六十年七月、初めて機械が入り頂上を削り始めたところへ偶然私

が通りかかりました。見ると古墳にしか使われない石材が二、三個露出しているので市教育委員会に報告。

神社の総代さんにお願いで、地元のご協力で十五日から発掘調査開始。その結果は、直径二〇メートルの円墳。頂上中央に竪穴式石室(たてあなしきせきつ)が出土。カンカン石と同類の安山岩の板石を積み上げ、内法で長さ一・八メートル、幅四〇センチ、深さ一〇センチの石の部屋が造ってありました。

その中に遺体を納めたのですが骨も土器等の副葬品も全く残っておらず、代りに江戸時代の土鍋破片が一つ。江戸時代の盗掘で荒らされたと判明。板石の外周は掘りごぼしほどの丸い河原石詰めです。石室の東半分は壊されています。西半分はよく残り、遺体の頭があった

と思われる所を中心に、石室の中の石や床には真っ赤な塗料(朱(しゆ))が塗られていました。朱は水銀と硫黄の化合物。非常に高価なもので、これほど朱を使えるのは経済力、政治力ともに強大な人物とわかります。

それまでの古墳は自然の山を削り古墳の形に整えましたが、白山神社は平地に土を運び盛り上げ叩き締めた人工の山。莫大な労力をかけています。



石室は長い方向を東西に取っており、石の組み方や朱の塗り方等から頭を西に納めたと分ります。古墳に遺体を葬る時の頭の向きは地方ごとに風習が違いますが、近畿や岡山

の古墳では北向きが多いのに、讃岐は西か東、特に西向きが多く、古墳の研究者の間で「讃岐の西枕」とも言われています。

この古墳が分つてから周辺をよーく見ると他にも古墳らしい場所があり、白山神社を中心に古墳群があったようです。三百メートル南にある大荒神さんもの一つ。古墳に使う安山岩板石が出ています。

その他、首飾に使われるガラス玉が出た蛇塚やミコ塚跡等も古墳候補。白山神社は讃岐で一番海抜が低い古墳としても貴重(二番高い普通寺の野田院古墳は標高四百メートル)。

もし「古墳時代の高松は今の海抜五メートルまで海」説を文句なしに信用し、海抜二メートルに古墳はない筈と見逃していたら白山神社古墳は知られず、木太地区は古墳ゼロ地帯：高松平野と讃岐の古代史に大きな誤解を残したままになったかも。歴史を見るべき「すべてを疑え」の言があるのを想起するのも大切！白山神社古墳を発掘しての自戒です。

民主香川

定価 月 100円
発行所
民主香川社
高松市藤塚町
3丁目13-14
☎(087)834-7311

白川氏 いっせい宣伝 政権交代実現しよう

四国いっせい宣伝は14日を中心に取り組み、各議員や支部がハンドマイクや駅頭ヒラなどの宣伝に取り組みました。

白川よう子衆院四国ブロック比例候補は丸亀市で尾崎淳



「ジェンダー平等の扉を開く女性議員を送り出してほしい」と切り出した白川氏は、共産党が多様性を生かすジェンダー平等社会の実現を綱領に掲げていることを語りました。また「コロナ

尾崎氏は「オリンピックは直ちに中止するべきだ。改憲を強行しようとしている菅政権を総選挙で政権交代させよう」と強調しました。一緒にプラスタールを持った女性(70)は「四国に共産党の議席をと広げていきたい。衆院の議席に女性がいないので、かならず当選してほしい」と話しました。

13日には、高松市内で宣伝しました。宣伝中に、行きかう車などから激励が寄せられました。白川氏は、コロナ感染対策について、PCR検査の希望者全員への検査、自粛と補償をセットで行うことを国の責任で行うことを強調し、菅政権の元強行される高齢者医療費2倍化法案を批判。「総選挙で市民と野党の共闘で新しい政治を作り出そう。共産党を伸ばすことが大きな土台になる」と強調しました。

公園での宣伝で立ち止って聞いた男性(64)は「病気をよくするので、ベッド削減は困る。四国に1人は

共産党が必要。どうしても通ってもらわないといかん」と激励しました。



香川革新懇総会
◇5月23日 日曜日 午前9時半～
◇香川県青年センター 3階 大会議室
およびオンライン会場
総会と、オンラインを使って「ケアの現場からのジェンダー平等を考える」つどい...岡野八代さんの講演と白川よう子衆院四国ブロック比例候補の特別発言が予定されています。 090-5149-7287 革新懇：赤木

異台教太

毎朝NHKラジオで流れる「今日は何の日」。5月15日には「沖繩の本土復帰」「日本で初めてプロサッカーリーグ開幕」とともに五・一五事件を取り上げていました。1932年、海軍の青年将校により、犬養毅首相(当時)が暗殺される。日本の軍国主義化が大きく進展してしまふ契機となり軍部の発言力が強まるきっかけになりました。喜劇王・チャップリンが来日していたようです。青年将校らは当初、首相主催の歓迎会を襲撃しようとしていました。計画の変更でチャップリンは難を逃れます。▼チャップリンはその8年後、「独裁者」の映画を製作、侵略やユダヤ人迫害を痛烈に批判した作品は、日本での軍国主義の台頭、五・一五事件の経験も動機になったかもしれません▼平和と平等、民主主義を訴えた劇中のチャップリンの演説は多くの人の心をとらえてきました。「私たちはみな互いに助け合いたいものだ。人間とはそういうものだ」その言葉は今にも通じます。激動する世界。その中で差別を否定し、民主主義と平和を求める動きが多様な形で広がっています。▼15日は沖繩本土復帰の日でもあります。しかし現実はいまだに米軍基地が広がり県民の生活が制限されています。空は、嘉手納や普天間の制限のなか民間機は厳しい離着陸を余儀なくされています。海も空も陸も、米軍による演習が始まればたちまち立ち入れなくなります。民主主義と平和を求める動きは美しい海を埋め立てる新基地建設反対運動にも表れています。おおもとの日米安保条約にメスを入れる時です。